

いまじゆく コミュニティ だより

発行 / 今宿地区コミュニティ推進協議会

事務局 / 今宿公民館 電話 22-8877

発行責任者 / 広報部長 石丸 栄

新年のご挨拶

潤いのある真に住みよい 今宿づくりを目指して

今宿地区自治会連合会
今宿コミュニティ推進協議会
会長 川本 一夫



新年あけましておめでとうございます。

光陰矢の如しと言われるように、平成も早四年を迎えることになりました。昨年の活動を振り返ってみますと、春の歩こう会・夏祭り・親睦大運動会等多数のご参加をいただき、盛大に開催することができ、コミュニティの実をあげることができました。

明けましておめでとうございます。平成四年を迎え、今宿地区の皆様方には希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、警察活動の各般にわたり、深いご理解とご協力を賜わっています。ことを本紙上をお借りし、厚くお礼申し上げます。さて、昨年の徳山地区における治安情勢ですが、強盗、放火などといった凶悪犯罪は、前年に比べ増加しましたもののすべて検挙し、交通死亡事故もドライバークの皆様方の違法運転のお陰で、大幅な減少成果を見るなど、比較的平穏に推移いたしました。

ことができませんでした。

昨年は、雲仙岳の噴火から台風十九号の直撃と、国内では大きな災害が起り、海外でも湾岸戦争に始まりソ連邦の崩壊、各地での内戦等、地球的にも受難の年であったように思います。

一方、国内では高齢化という深刻な社会問題が起っていることも考えなければなりません。大きな意味で、福祉社会の実現という観点から、高齢者問題を含め、地域がかかえている身近な問題一つ一つを掘り起し、出来ることから解決して

いくことが、国民の一人としての役割であり、国際化へ対応していけるのだと思

新しい年の活動として、住民の憩いの場である各地の公園整備や、次代を担う子供達を育成していく住吉中学校の改築等、教育施設の充実を図っていく所存です。もちろん、こうした環境改善には、相互の理解と努力が必要なことは言うまでもありません。

今後、コミュニティ活動を通じて、潤いのある、真に住みよい今宿づくりをしていく上からも、地域の皆様方のお力をお願い申し上げます。

これは地域の皆様方の高い防犯意識、交通安全意識のたまものと深く感謝しているところでもあります。

携えながら「犯罪のない、明るい、安心して暮らせる」地域社会作りを進め、治安の万全を期す所存であります。

頭を 年にあたり 犯罪のない明るい 安心して暮らせる地域づくりを

徳山警察署長 守田 常雄

は依然として高い水準で推移している少年非行等々、今後

増して警察活動に対するご支援を賜りますようお願い申し上げます。

徳山警察署といたしましては、こうした治安情勢を踏まえ、市民の要望に的確に

ご多幸とご健康を祈念いたしまして、年頭のごあいさつをいたします。

今宿地区の文化財

第八回 水上の大師堂

北山から菊川地区の中山へ抜ける道の途中に水上があり

それを飲むように告げられました。

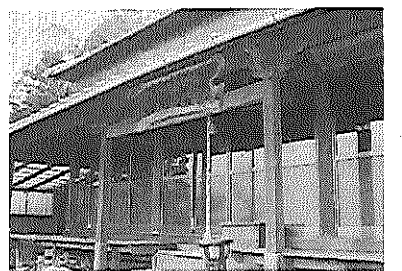
水上は、川の上流に位置しているためにそう呼ばれるようになったといわれていますが、次のような民話も伝わっています。

昔、富田の殿様の娘が病気になる、なかなか治らないので占ってもらったところ、北の方に良い水が湧いているの

でそれを飲むように告げられました。

家に訪ねてみると、きれいな水が湧いていたのでそれを飲むと、病気がたちまち治りました。そこで、この地を水上と呼ぶようになったとい

に建てられたものです。それも昭和五十六年に大改修されました。本尊は弘法大師座像で、他に阿弥陀如来座像、十一面観世音菩薩立像があり、いずれも木造、江戸時代の作



今宿地区においても、去る平成三年十月二十八日、今宿小学校を主会場に今宿地区「同和問題を考える集い」を開催しました。

「集い」の内容は、先ず、大会を前に、今宿小・住吉中において「同和教育に視点をあてた学習」の授業が一般公開され、多数の参観者に学校

同和教育の取り組みについての理解を深めました。

本日の「集い」は、大変有意義なものとなりましたが、今後お互い一人ひとりが今一度人権について、何故人権尊重で、どうしたことが人権侵害なのか正しく認識を深めると共に、日々の実践を図って

昭和三十六年に「同和地区に関する社会的経済的諸問題を解決するための基本方針」が諮問されて以来、同和問題を早期に解決するためにいろいろな立法と共に、二十有余年国民的課題とされ各方面に

「集い」の大会を開催しましたが、内容は、最初に今宿小児童代表による同和教育副読本の中から「ペロ出しチョンマ」の朗読、次いで、住吉中生徒代表による「同じ心で...」と題して人権作文の朗読。続いて成人による同和問題解決のための体験発表「同和教育

お互いの身近な生活の中で差別、偏見にかかわる発言を耳にしたとき、それは「差別」だと言える勇気をもって、明るい社会を築いていきたいと思います。

あいさつ運動 推進中

あいさつは住みよいまちのキーワード

